

緑色蛍光シルク「GFP ぐんま200」の販売について

今年度、群馬県では、遺伝子組換えカイコ*の利活用を拡大するため、緑色蛍光シルク「GFP ぐんま200」の繭と生糸の販売を行います。

群馬県では平成29年に、世界で初めて農家での遺伝子組換えカイコ「GFP ぐんま200」の飼育が実施されました。現在、3つの品種（緑色蛍光、青色蛍光、超極細）の農家飼育が可能になっています。これらの生糸は、洋装・和装・装飾品等の新たな素材として期待されています。

*遺伝子組換えカイコ：他の生物の有用な遺伝子を組み込んだカイコのこと。

- 1 予約申込開始 令和6年7月3日（水）
- 2 販売開始 繭は7月中旬、生糸は9月上旬から販売
※詳細は予約申込時に説明いたします。
- 3 申込方法 【蚕糸技術センター】
電話（027-251-5142）または電子メール（sanshigise@pref.gunma.lg.jp）
※申込後に申請書の提出をお願いします。

4 販売形態と価格（税込）

区分	単位	県内価格*1	県外価格*1
繭*2	10粒	550円	825円
生糸*3	100g	13,970円	20,955円

*1：県内とは、群馬県内に住所又は事業所を有する者をいい、県外とは、それ以外の者をいいます。

*2：繭は原則として切繭（中の蛹を排出し繭層のみとしたもの）で販売します。

*3：生糸は製糸工場で生糸加工したもので、撚糸などの加工はしていません。

5 注意事項

- ・申込者は個人、事業者を問いません。
- ・市場拡大を目的とした少量販売ですので、一者あたりの販売量を制限することがあります。
- ・販売期間は、令和7年2月28日までとします（ただし生産物がなくなり次第、販売終了）。
- ・不明な点は、申込方法にある連絡先にお問い合わせください。



「GFP ぐんま200」の繭（繭層のみ）